

記念写真を撮影する(セルフタイマー)

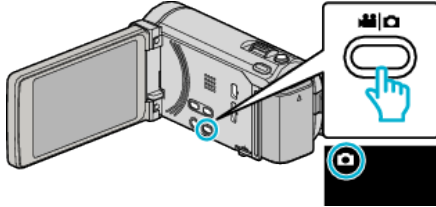
記念写真を撮影するときは、10秒セルフタイマーや顔検出セルフタイマーを使うと便利です。

また、2秒セルフタイマーを使えば、シャッターを切るときの手ぶれを防ぐことができます。

メモ：
セルフタイマーを設定したときは、三脚を使って撮影することをおすすめします。

2秒/10秒セルフタイマーを使うとき

1 静止画を選ぶ

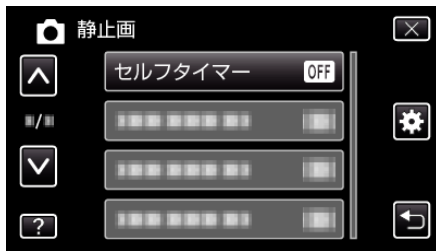


- アイコンが静止画になります。

2 "MENU"をタッチする



3 "セルフタイマー"をタッチする

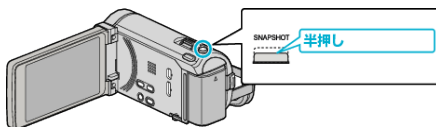


- ^ または v をタッチすると、画面をスクロールできます。
- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

4 "2秒"または"10秒"をタッチする

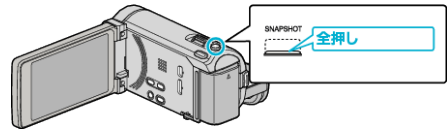


5 被写体にピントを合わせる



- ピントが合うと、ピント合わせアイコンが緑色に点灯します。

6 シャッターを切る



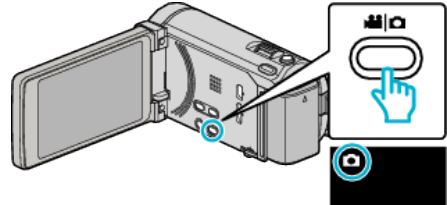
- 撮影までのカウントダウンが表示されます。
- 途中でセルフタイマー撮影を止めるには、もう一度 SNAPSHOT ボタンを押します。

顔検出セルフタイマーを使うとき

SNAPSHOT ボタンを押すと顔を検出し、画面内に1人加わると3秒後に撮影します。

撮影する人も一緒に写って撮影できます。

1 静止画を選ぶ



- アイコンが静止画になります。

2 "MENU"をタッチする



3 "セルフタイマー"をタッチする

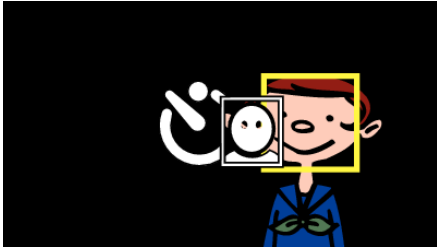
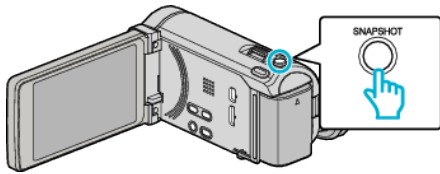


- ^ または v をタッチすると、画面をスクロールできます。
- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

4 "顔検出"をタッチする



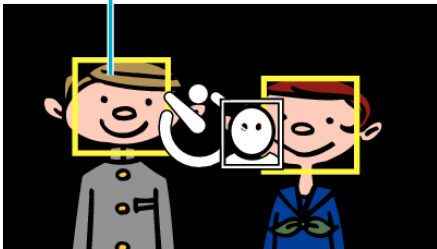
- 5 撮影する全員が本機側を向いていることを確認してから、SNAPSHOT ボタンを押す



- 人物の顔に枠が付きます。
- SNAPSHOT ボタンをもう一度押すと、10 秒カウントダウンが始まります。

- 6 撮影者が画面内に入る

撮影者



- 撮影者が画面内に入ってから 3 秒後にシャッターが切れます。
- 途中でセルフタイマー撮影を止めるには、もう一度 SNAPSHOT ボタンを押します。

メモ:

- 撮影環境によっては "顔検出" で顔を検出できないことがあります。